

小学校 3年 国語科 「夏のくらし」

授業のねらい

- 語句を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにすることができる。
- 経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。

I C T 活用の工夫

- ミライシードの「オクリンク」を活用し、自分が思い浮かべた「単語」をカードに手書き入力して、提出ボックスに送信させ、一覧で表示した。
- 児童が選んだ「夏の言葉」を電子黒板に一斉投影することで、児童と共有しながら、自身の体験と結び付けて、発表させた。

児童の様子

- キーボードの入力にたよらず、手書きでカードを作成し提示したことにより、短時間で複数の「単語」を発表することができた。
- カードの順番を操作することで、複数の単語の中から自分が一番発表したい「単語」を提示することができた。

成果

- 児童が友達の提示したカードを見ることによって、関連した単語を思い浮かべることが容易となり、語彙を増やすことができた。

課題

- ローマ字入力がまだ習得できない学年なので、授業の中で発表する文字数がまだまだ少ない。